



無収縮グラウト材  
超速硬型

## 超速硬無収縮モルタル材

# MG-11M マンホール蓋高調整用

Non-Shrink Grouting Mortar

Non-Shrink Grouting Mortar

## 概要

ポルトランドセメント、速硬材、骨材、混和材料、凝結調整剤をブレミックスした製品です。

形態	ブレミックスモルタル
密度	2.8g/cm <sup>3</sup>
荷姿	25kg / 袋

## 特長

- ① 超速硬性**  
超速硬性を有するため早期脱型が可能です。また、緊急工事などにも最適です。
- ② 優れた流動性**  
優れた流動性を発揮しますので、細かい隙間にも十分に充填されます。
- ③ 練混ぜ作業が簡単**  
材料は全てブレミックスされていますので、現場では水と混ぜるだけで最適なグラウトができます。
- ④ 優れた耐久性**  
物性は長期にわたって安定しており、耐久性、耐候性に優れています。

## 用途

- ・マンホール蓋高調整用グラウト
- ・緊急工事中速硬性グラウト

## 標準配合

	MG-11M	水	練上り量	水 / MG-11M
1袋あたり	25kg	4.25kg	約 13.5ℓ	17.0%
1㎡あたり	1850kg (74袋)	315kg	1,000ℓ	

空気量 約 2%

水 / MG-11M = 17.0% (MG-11M : 水 = 25kg : 4.25kg) を標準としますが、練上り温度によって水 / MG-11M を 15.5% ~ 18.5% (MG-11M : 水 = 25kg : 3.88kg ~ 4.63kg) の範囲で調整してください。グラウト温度が低温になると流動性が低下する場合がありますので、その際は温水を利用してください。

## 凝結時間

環境温度 (°C)		5	20	35
凝結時間 (分)	始発	10 ~ 20	15 ~ 25	15 ~ 25
	終結	15 ~ 25	20 ~ 30	20 ~ 30
可使時間 (分)		5 ~ 10	10 ~ 15	10 ~ 15

※水材料比 15.5% ~ 18.5%

※ JIS A 6204 付属書 1「コンクリートの凝結時間試験方法」に準拠



UBE三菱セメント

MUCC

Mitsubishi UBE Cement Corporation

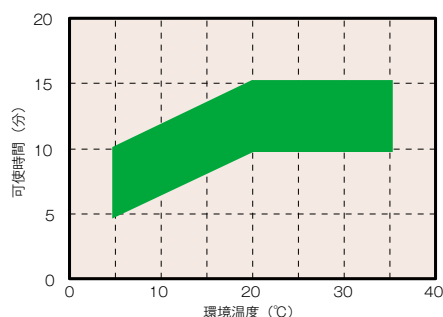
# 性能

## ● 社内基準

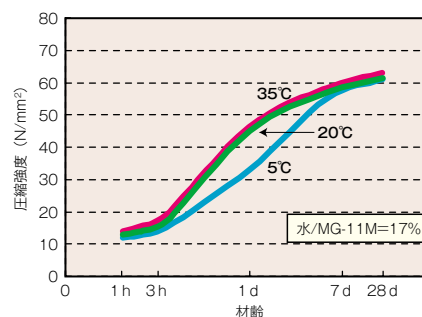
項目		社内基準	試験方法
流動性 (J <sub>14</sub> 漏斗: 秒)	直後	4 ~ 8	JSCE-F 541
ブリーディング率 (%)	2 時間	2 以下	JIS A 1123
圧縮強度 (N/mm <sup>2</sup> )	材齢 1 時間	8 以上	JIS R 5201
	材齢 1.5 時間	10 以上	
	材齢 3 時間	15 以上	
	材齢 1 日	30 以上	
	材齢 7 日	45 以上	
	材齢 28 日	60 以上	

※標準配合 (水/MG-11M = 17.0%) による室内試験における性状です。  
注) 試験データは室内で行っているため、現場の条件等により性能が多少変化することがあります。

## 環境温度と可使用時間の関係



## 圧縮強度



MG-series lineup	MG-15M	汎用型	一般用です。あらゆるグラウト工事に適しています。
	MG-15M スーパー	高強度・高流動型	PC版等、高強度コンクリート製品の目地・接合部等に使用できます。高流動タイプで、流し込みの施工に最適です。
	MG-15M ハイパー	高強度・粘性型	PC版等、高強度コンクリート製品の目地・接合部等に使用できます。適度な粘性を示しポンプ圧送・圧入による施工に最適です。
	MG-10MS	超速硬型	緊急工事に適しています。可使用時間は 15 ~ 30 分で、約 3 時間で実用強度を発現します。
	MG-15ML	低発熱型	MG-15M と比べて水和熱が小さく、夏期の施工や耐震補強等のグラウト厚が比較的厚い場合の施工に適しています。
	MG-パッド	パッド用モルタル	突き固めなどに適したパッドモルタルです。機械台座等のプレートの仮固定施工に適しています。
	MG-アクア	水中不分離型	水中における各種グラウト工事に適しています。
	MG-11M	超速硬型	マンホール蓋高調整のグラウト工事に適しています。

### ⚠ 練混ぜ

- 練り混ぜには混練性能の良いハンドミキサーを使用してください。練り後の物性はミキサーの性能によって変化しますので、事前に試し練りを行い、所要の流動性となるように水量を調整してください。また、アルミ製の羽根は使用しないでください。
- 混練ぜ水は、水道水をご使用ください。
- 練混ぜ容器 (バール缶など) に所定量の水を投入した後、攪拌しながら徐々に MG-11M を投入し、塊がなくなるまで十分に練り混ぜてください。
- コンシステンシーは、気温、材料温度、水温、ミキサーの型式等により変化しますので、必ず現場で試験練りを行い、良好な施工性が得られるように水量を調整してください。

### ⚠ 使用上の注意

- セメントは水や汗・涙などの水分と接触すると強いアルカリ性を示します。取扱いの際には、保護メガネ、防塵マスク、ゴム手袋などを着用し、目や鼻、口などに入ったり皮膚に付着しないように注意してください。
- 誤って目や鼻、口などに入ったり、皮膚に異常を感じた場合は、直ちに多量の水道水で洗浄し、速やかに専門医の診察を受けてください。
- 雨露のかからない湿気の少ない場所に保管してください。
- 材料や使用済みの空袋を廃棄する場合は、許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。自然界への投棄は絶対にしないでください。

 **UBE三菱セメント株式会社**  
MUCC Mitsubishi UBE Cement Corporation

関連事業部 建材鉱産品部 高性能製品グループ

〒100-8521 東京都千代田区内幸町二丁目1番1号 飯野ビルディング13階  
TEL 03-6275-0359 FAX 03-6275-0386

<https://www.mu-cc.com/>

お問い合わせ、ご用命は、

※ここに記載された事項は、標準的な試験法に準拠した弊社の実験データにもとづくものでありますが、多岐にわたる条件下での実際の現場結果を確実に保証するものではありません。

※記載製品に関する性能、仕様、荷姿等は予告無く変更する場合があります。予めご了承ください。